

茨城県桜川市立大國小学校 (学校長 宮山 直之)

実施日	平成20年2月14日(水)	時間	午前10時30分～午後1時30分
実施場所	体育館, 各教室	対象/人数	1～6年生 169名
担当教諭	渡部 幸司	ファシリテーター	-
講師	サイド・アーメッド・チョードゥリー(バングラディシュ) アレハンドロ・アントニオ・モリナ・オレジャーナ(エルサルバドル) セネヴィラトゥナ・ワンニハミゲ・マヒンダ・セネヴィラトゥナ(スリランカ) ヘンダルト(インドネシア)/ティムール・テゼル(トルコ) プラキナ・トゥラダル(ネパール)以上、6名JICA筑波研修員		

活動内容

歓迎セレモニー(おはやし披露)
 ふれあいタイム(各講師のお話・歌や合奏・カラーバスケット・日本の文化を伝える)
 給食交流

児童の感想

- ・チョードゥリーさんとカラーバスケットと森のリスが楽しかったです。写真やビデオを見てバングラディシュのことがいろいろ分かりました。
- ・エルサルバドルの人が来ました。開会行事で太鼓をたたいたら、ほめてくれました。スペイン語も教わりました。楽しかったです。
- ・スリランカからマヒンドさんが来てくれました。友だちが琴や空手を発表しました。私は歌を歌いました。とても喜んでくれてうれしかったです。
- ・インドネシアのヘンダルトさんは、すごくやさしくていい人でした。いっしょに遊んだりしてとても楽しかったです。また、会って遊びたいです。
- ・トルコから来たティムールさんとカラーバスケットをやりました。トルコ語でやったので、少し難しかったけど、とても楽しかったです。
- ・ネパールの方とバレーをやったり、給食を食べたりしてとても楽しかったです。ネパールの文化を説明してくれて興味をもつことができました。
- ・コーディネーターの志水さんのお話で、初めてキャビンアテンダントの仕事のことが分かりました。とてもためになるお話でした。

先生の感想

・6人の講師の先生方をお迎えし1～5年生と交流会を実施しました。子どもたちは、毎年ワールドキャラバンを大変楽しみにしており、今回も各学級ごとに工夫して講師の先生方との交流を深めました。ふれあいタイムでは、講師の先生方の祖国を画像や貴重な伝統物などから丁寧に分かりやすく教えて頂きました。子どもたちも関心が高

く、熱心に話を聞く姿が見られました。また、各学級でそれぞれ考えたレクリエーションや日本の伝統的な遊びの紹介、スポーツなどを一緒に行いました。ある学級では講師の先生の国の言葉を調べて片言ではありますが、会話をしている子どももいました。給食も一緒に食べてもらい、日本の学校の様子も伝えることもできたと思います。

成果と課題

・今回の活動を通して子どもたちは世界にはいろいろな国やいろいろな言葉があることを知りました。特に、日本との違いを肌で感じる事ができたのはとても貴重な経験になりました。21世紀を生きていく子どもたちにとって、国際交流は欠かせないのでできない大切な行事であると改めて感じました。今後も積極的に世界に目を向け国際交流を深めていくとともに、コミュニケーション能力の向上も図ることができるようになりたいと思います。

